

午後5時 小学生が車にひかれ重傷

2014/11/15

14日午後5時前、兵庫県で小学6年生の女の子が、73歳の女性が運転する車にはねられる事故がありました。女の子は重傷です。警察によりますと、女の子は同じ小学校の友達と遊んでいたということです。

バック時は 降りて確認 乗っても確認

交差点 「右左確認／よ〜し！」

◆左折時は、死角を認識し、安全確認

◆右折時は、対向車だけでなく、横断歩行者にも注意

当社車両、日高で鹿と衝突事故発生！

2014/11/14 06:30 運転手から報告

14日午前3時半頃、日高で当社大型トラックが鹿と衝突する事故が発生しました。バンパーとグリルの破損で済みましたが、対向車・後続車がある場合は重大事故にもなりかねません。運転手は「かもしれない運転」を励行していましたが、避けられず衝突しました。日勝峠等の山間部を走行する場合は、減速し、さらなる注意をして走行してください。

道警 スリップ死亡事故、6割は11～12月発生

2014年11月14日

道内で過去3年間の冬期（11～3月）に発生したスリップによる死亡事故のうち、6割が11、12月に集中していたことが道警交通企画課のまとめで分かった。スリップによる死亡事故のうち、7割以上の38件が車が対向車線にはみ出すなどの正面衝突だった。

この時期は、日中は0度を上回り、夜間は氷点下となることが多く、フラックアイスバーンなどが発生しやすい。積雪前の感覚でスピードを出して運転すると、死亡事故につながる可能性が高まるという。鉄橋やトンネルは特に凍結しやすく、今年10月には倶知安町のトンネルを走行中の車が凍結路面でスリップして正面衝突。1人が死亡する事故が起きた。同課は「スピードを出しすぎず、凍結部分を予測しながら慎重に運転してほしい」と呼びかけている。

千歳 凍結路面で7台衝突 2人重軽傷

2014年11月14日 6時52分

13日午後6時40分ごろ、千歳市の国道337号線で車7台が絡む事故があり、男女合わせて2人が重軽傷を負いました。当時、現場は路面に薄く氷が張った状態だった。車7台が前方の車やガードレールなどに次々と衝突しました。現場は、新千歳空港から2キロほど北側の道路が高架になった片側2車線の道路。

北海道内、雪急襲で大わらわ スリップ事故多発

(2014/11/15 06:25)

13日から14日にかけて道北や道央を襲った今シーズン初めての本格的な降雪は、冬本番に備えていなかった市民の生活を直撃した。積雪によるスリップ事故が多発し、タイヤ交換を急ぐドライバーや除雪用品を買い込む住民も。

雪が降った地域ではスリップが原因とみられる交通事故が相次いだ。14日午後2時ごろ、札幌市南区定山溪の国道230号溪明覆道内では、乗用車など7台が絡む多重衝突事故が発生

札幌市、雪道での事故相次ぐ

[2014/11/14 19:22]

雪の影響もあり、札幌市内では事故が相次ぎました。手稲区ではトラックが横転したほか、高齢の女性が乗用車にはねられ死亡しました。

午前6時ごろ、札幌市手稲区西宮の沢でトラックが中央分離帯に乗り上げ、横転する事故がありました。男性運転手にけがはなく、凍結した路面でスリップしたのが事故原因。

また午前8時ごろには、札幌市北区新琴似2条11丁目でも乗用車同士が衝突し、車が横転する事故がありました。警察によりますと、双方の運転手にけがはないということです。

さらに、札幌市手稲区富丘では午前9時ごろ、道路を横断していた女性（78）が乗用車にはねられ、病院で死亡しました。警察は、運転していた男性容疑者を過失運転傷害の疑いで逮捕しました。警察によりますと、ブレーキをかけてからしばらく滑った跡があった。